



ホワイトペーパー

Version 3.5a

# 目次

免責事項	4
略称	5
<b>I. エグゼクティブサマリー</b>	<b>6</b>
A. はじめに	6
B. 市場の変化	8
C. 使用例	10
<b>II. Meitalkプラットフォーム</b>	<b>11</b>
A. 概要	11
MeiTalk サービスポータルレイヤ	12
MeiTalk ストリーミング符号化アダプタレイヤ	13
MeiTalk ブロックチェーンレイヤ	13
B. バイナンスチェーン	15
C. テクノロジーの特長	16
D. 機能の仕組み	18
E. ストリーマーと視聴者にとってのメリット	20
<b>III. アプリケーションベースのバージョン</b>	<b>21</b>
A. 概要	21
B. 技術的特徴	21
MeiTalk のストリーム設定	22
品質と解像度	22
CPU 使用率のプリセット	22
分散元帳	22
エンタープライズクラスの暗号化	23
マシンラーニングの統合	23
C. メリット	23
<b>IV. ストリームコイン (STRM)</b>	<b>24</b>
A. 技術構造	24
B. 主要ネットワークへのクロスチェーンサポート	25
C. 目的及び機能	25
D. STRM の利点	26
E. トークン配布	26 2

F. STRM 焼却	29
V. GaStream (GSTRM)	30
VI. Stream Bridge	32
VII. ストリーム チェーン (メインネット 1.0)	35
VIII. 非結核トークン及び NFT マーケットプレイス	36
IX. MeiTalk ウォレット	37
X. ロードマップ	39
XI. プライバシーポリシー	42
XII. 参考資料	42

## 免責事項

このホワイトペーパーに記載されている情報は、いかなる形の投資にも利用することはできません。それはいかなる方法でも構成または関連がなく、いかなる管轄区域でも証券を提供するのに使用されてはならない。このホワイトペーパーには、推奨事項と見なされる情報や表示、または投資意欲の基礎として使用される情報や表示は含まれていません。

プラットフォームでのストリームコイン (STRM) の提供は、投機目的ではなく MeiTalk プラットフォームを使用できるようにするためのものです。プラットフォーム上でストリームコイン (STRM) を提供しても、ストリームコイン (STRM) の法的資格は変わりません。ストリームコインは、MeiTalk プラットフォームのユーティリティであり、セキュリティのためではありません。

ストリームコイン (STRM) を購入する前に、ホワイトペーパーとそれに関連するすべてのドキュメント (前述の購入に関する契約を含む) を慎重に検討することを強く推奨します。これに伴い、ストリームコイン (STRM) を取得しても、購入者は認識可能な方法でストリームコインライブ組織に対するいかなる権利も影響も与えません。

ストリームコイン (STRM) を購入される方は、MeiTalk のビジネスモデルをご理解ください。このホワイトペーパーは、国や地域によって適用される法律の新しい規制およびコンプライアンス要件により変更される場合があります。このような場合、購入者およびストリームコイン (STRM) の購入を請け負うすべての人は、MeiTalk もその関連会社も、これに対して責任を負わないことを理解し、認めるものとします。

このような変化による直接的または間接的な損失または損害。

ストリームコインライブチームは、MeiTalk ロードマップに従って MeiTalk プラットフォームの運用開始と開発に全力を尽くします。ストリームコイン (STRM) の購入を請け負う人は誰でも、MeiTalk プラットフォームが完全な期待に応える保証を提供していないことを認め、理解しています。したがって、MeiTalk プラットフォームの本体および従業員を含むプラットフォームは、故意の不正行為または重大な過失がない限り、MeiTalk を使用できないことに起因する損失または損害に対して責任を負わないことを認識し、理解しています。

## 略称

API-アプリケーションプログラミングインターフェイス

BC-バイナンスチェーン

BEP-バイナンススマートチェーンの進化提案

BNB-バイナンスコイン

BSC-バイナンススマートチェーン

CAGR-複合年間成長率

dApps-分散型アプリケーション

GMV-総商品数量

MMORPG-大規模マルチプレイヤーオンラインロールプレイングゲーム

NVENC-Nvidia エンコーダ

OVP-オンラインビデオプラットフォーム

PoSA-関係機関の証明

ROI-投資収益率

STRM-ストリームコイントークン

## I. エグゼクティブサマリー

### A. はじめに

ライブストリーミングは今や人々の生活の重要な部分となっている。

ライブストリーミング業界の急成長は、コロナ-19 パンデミックの肯定的な結果の 1 です <sup>[1]</sup>。人々は、外出禁止命令やキャンセルされたソーシャルプランがもたらした空白を埋めるために、オンラインメディアストリーミングに目を向けた。言うまでもなく、これは地理的限界を打破する唯一の方法となり、世界各地の人々や出来事とつながりを保つことができた。

これ以前は、人々はビデオストリーミングを娯楽の一形態としてのみ考えていました。パンデミックに照らして、ライブストリーミングは物理環境と仮想世界をつなぐ架け橋となりました <sup>[2]</sup>。具体的には、エンターテインメント業界では、ライブストリーミングによってパフォーマンスが行われ、物理的な制限があるにもかかわらず、そこにいるような錯覚を起こしました。このような正確な現象は、人々に新しい切迫感を与え、人々がそれを後で見ると、言い換えれば逃してしまう恐れがあると感じるようにします。

リアルタイムストリーミングが提供するリアルタイムエンゲージメントは、視聴者に異なる感動を与える。それだけでなく、より多くの人々がライブストリーミングに頼る理由の一つでもある。

しかし、ライブストリーミングは今や人々が期待していた以上のことをしている。言うまでもなく、異なるセクターがビジネス目的でもライブストリーミングに転向するのは驚くことではありません。実際、ライブストリーミングの使用例はプロフェッショナルな設定にまで拡大しており、市場アナリストでさえライブストリーミングはパンデミック後も変わらないと予測しています <sup>[3]</sup>。それは現在、市場で最も大きな産業の一つであり、様々な状況でより便利なオプションのためのより良い選択肢です。

ライブストリーミングは、パンデミックによって引き起こされた物理的な制限にもかかわらず、企業がより多くの視聴者に到達するための重要な方法に進化しました。今日、ライブストリーミングの台頭により、より多くの組織が市場に参入し、それを企業に高い投資収益率をもたらす効果的な戦略として活用するようになりました。

ライブストリーミングを情熱とする一般人、つまりストリーマーにとっても、このような仕事から莫大なお金を生み出します。ストリーミングプラットフォームには、ストリーミングをライブストリームで奨励するものがあり、双方に利益をもたらします。これに合わ

せて、一部のストリーミングプラットフォームは視聴者にインセンティブを与える。さらに、ストリーミングプラットフォームは、より多くの視聴者にアクセスし、より多くの利益を得るための一般的な便利な方法であるマルチストリーミングを可能にするようになりました。

上で述べた全ての内容が、ストリームコインの機能が MeiTalk プラットフォームに最適である理由です。ブロックチェーン技術が裏付けられた革新的なプラットフォームである MeiTalk は、ライブストリーミングを一段階引き上げると同時に、ライブストリーミング業界が直面している地理的・視聴者制限のような既存の問題を解決することを目標にしている。さらに、MeiTalk は、プラットフォーム料金、収益、利益などのライブストリーミングにも制限があるため、ストリーマーにより良い補償を提供することを目指しています。

本質的に、MeiTalk は、世界各地からのライブストリームコインを視聴したいストリーマーとユーザーを結びつけるものです。ストリーマーも視聴者もいつでもどこでも簡単にストリーミングや視聴が可能だ。さらに、ブロックチェーンを基盤にしただけに、MeiTalk 生態系全体の原動力となるネイティブ暗号通貨ストリームコイン (STRM) も誇っている。

MeiTalk のもう 1 つの特徴は、世界中の他のストリーミングプラットフォームに同時マルチストリーミングを可能にすることです。今日のストリーミング・プラットフォームでは 2~3 つのマルチストリーミングしか許可されていませんが、MeiTalk はこの容量を超えており、期待以上のストリーミングが可能です。

MeiTalk では、他のプラットフォームのビデオを表示すると同時に、どのプラットフォームから視聴するかを選択できます。

MeiTalk により、世界中の視聴者が:

- 異なるプラットフォームからの現在および傾向にあるライブストリームをすべて検索して表示します。
- 希望のストリーミングプラットフォームのライブストリーマーへのコメントと参加
- MeiTalk プラットフォームで広告を視聴してストリーム (STRM) を獲得
- お気に入りのライブストリーマーにストリーム (STRM) を報酬

一方、ストリーマーは以下のようになります。:

- MeiTalkからユーチューブ、クアイショウ、トゥイッチ、アフリーカなどのプラットフォームへのサイマルキャストテレビなど
- 特殊なフィルタを使用して、すべてのファンまたは選択したファンに接触し、ファンと接触します。
- すべてのストリームコイン (STRM) 報酬の 100% を獲得
- フィルタ設定に基づいて字幕を複数の言語に自動生成
- ライブストリーム中に選択した広告を表示するように選択します。
- ビデオを作成し、NFT マーケットプレイスにアップロードする

MeiTalk はブロックチェーン技術を統合し、オンラインユーザーとストリーマーを現代的かつ強化された方式で連結するという趣旨だ。MeiTalk サービスレイヤー、MeiTalk ストリーミングエンコーディングレイヤー、MeiTalk ブロックチェーンレイヤーの 3 種類のレイヤーでプラットフォームを開発し、史上初のブロックチェーン基盤のライブストリーミングプラットフォームを提供することに重点を置く。

## B. 市場の変化

全体として、ライブストリーミングは新しい形式のエンターテインメントを提供するだけでなく、企業や個人が収益の面で業界を利用する道を開いています。

2021 年のハブスポットの調査によると、今日、86%の企業がマーケティングツールとしてビデオを使用しており、88%のマーケティング担当者がビデオコンテンツがビジネスプラスの ROI をもたらすことを認めています<sup>[5]</sup>。これに合わせて、検索エンジンジャーナルでは、リアルタイムの参加は、視聴者がリアルタイムでブランド、ストリーマー、または視聴者仲間と参加することを好むため、組織にとって良い機会になると報告しています<sup>[6]</sup>。

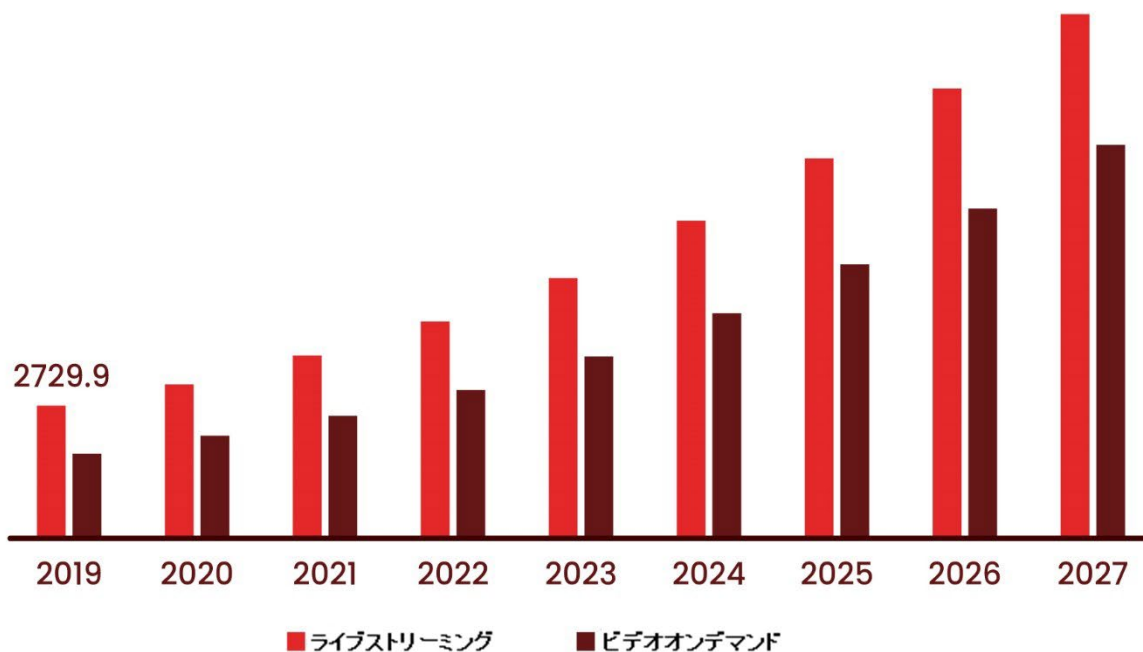
今年末までに、ライブストリーミングはインターネットトラフィック全体の 82%を占めるだろう。<sup>[2]</sup>— ライブストリーミングだけでなく、インターネットでできることがたくさんあることを考えると、これは大きな問題です。

さらに、人工知能とブロックチェーンのおかげで、ライブストリーミングの進歩はライブストリーミング産業の継続的な成長に大きな役割を果たすだろう。市場調査の将来は、



2027年にはライブストリーミング業界が247.275ドルに急上昇すると予測した <sup>[7]</sup> 百万の市場価値。

ここ数年、ライブストリーミング業界はゆっくりと、しかし徐々に繁栄していった。下のグラフを見ると、パンデミック前後のライブストリーミングの需要が大幅に加速したことが分かる。今回のパンデミックがライブストリーミング産業の急成長に直接的な影響を及ぼしたという意味だ。



出典: [researchdive.com](https://researchdive.com) <sup>[8]</sup>

しかし、今日のライブストリーミングの利点と利点をセクターごとに見てきたことに注目すると、市場アナリストがパンデミック後も業界が成長し続けると予測しても不思議ではありません。

言うまでもなく、ライブストリーミング業界は幾何級数的に成長しており、コロナパンデミックの状況を超えて、どのようにユーザーに利益をもたらすかについての課題を解決し、より多くの方法を提供するために安定的に発展している。

## C. 使用例

ライブストリーミングが提供するアクセス性と柔軟性により、現在ではさまざまな業界の多くの組織で広く採用されています。これらの事業所はライブストリーミングを活用して事業運営を改善し、公共事業体と民間事業体の両方に利益を創出する。

グローブニュースワイヤーによると、ライブストリーミングの主なエンドユーザは、教育、メディア、エンターテインメント、スポーツ、小売などの分野です。<sup>[7]</sup>

同報告書でメディア・エンターテインメント業界は、有名人のニュースや映画アップデートの消費が多く、28.3%のCAGRを記録するものと予想される<sup>[4]</sup>。これに加え、映画スタジオがチャンネルを開設したことも、この業界におけるライブストリーミングの垂直成長に貢献しました<sup>[7]</sup>。

一方、スポーツ部門もグローバルライブストリーミング市場で莫大な収益を上げる可能性が高い。ゲームコミュニティの台頭、特にMMORPGのようなブロックチェーンベースのゲームは、この分野で大きな役割を果たしている。<sup>[7]</sup> さらに、スポーツのトーナメントやイベントのライブストリーミングも、今後数年間のセグメントの拡大を支援します。<sup>[7]</sup>

ライブストリーミングを最大限に活用することに関しては、小売業と販売業が受賞者の1人です。ライブ電子商取引が市場を支配してきたことは秘密ではない。その完璧な例は、アリババグループのライブeコマースチャンネルである中国のTaobaoライブである。<sup>[9]</sup> このプラットフォームは大陸のライブストリーミング市場を変革し、消費者がストリームに参加して買い物をする新しい方法を導入した。アリジーラからの2021年のレポートで、タオバオライブは2020年だけで610億ドルのGMVを生み出した<sup>[9]</sup>。現在、中国だけでなく、各国のブランドにとっても効果的な専門マーケティングツールとされています。

さらに、教育訓練分野も徐々に適応し、現状への対応策を模索している。今日、何十万もの学校がオンラインコースを提供する一部の大学と共にライブストリーミングを選択しています。オンライン学習は「新しい正常」となり、教師と生徒の両方にとって「遠隔学習」を容易にしました。実際、ライブストリーミングは教育分野が授業と訓練を再開するための最善の解決策となった。

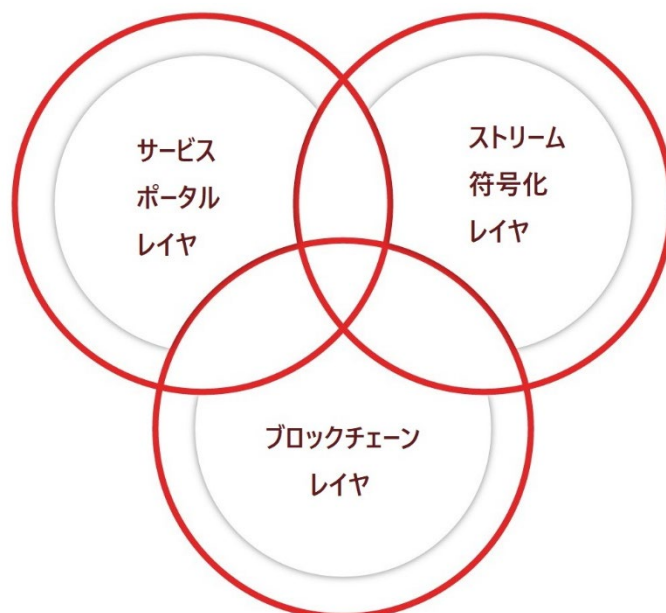
たとえ伝染病がどうにか収まったとしても、学校は遠隔学習を運営しており、一部の学校は対面授業のために試験運行に参加している。

## II. MeiTalk Platform



### A. 概要

MeiTalk の基本的な概念は、ブロックチェーンベースのマルチストリーミングプラットフォームを提供することです。これは、MeiTalk サービス層、MeiTalk ストリーミングエンコード層、および MeiTalk ブロックチェーン層の 3 つの層の下で開発されています。



## MeiTalk サービス ポータル レイヤー

MeiTalk サービスポータルレイヤには、次の 2 つのインターフェイスがあります。Web とアプリケーション。これらのインターフェイスにより、ユーザーは世界中から MeiTalk にアクセスできます。このレイヤを使用すると、アプリケーションプログラミングインターフェイス（アプリケーションプログラミングインターフェイス）を介したシームレスな接続を使用して、グローバルストリーミングプラットフォームで MeiTalk 上のビデオをストリーミング、表示、編集、アップロードできます。

これとは別に、ユーザーが選択した広告や新しいタイプの NFT マーケットプレイスも MeiTalk サービスポータルレイヤを通じて可能になります。さらに、このレイヤは送信と編集という 2 つの主要な機能を提供します。

### A. 伝送インターフェイス

- MeiTalk はマルチストリーミングインターフェイスを提供し、ライブストリームをさまざまなソーシャルプラットフォームで同時にブロードキャストできるため、ストリーマーはブロードキャストのみに集中できます。
- ストリーマーは、国籍、国、性別、年齢などの露出フィルターを使用して、ライブストリームビデオをすべてまたは選択したファンに露出することを選択できます。
- MeiTalk プラットフォーム上のストリームは、ストリーマーのフィルタ設定に基づいて視聴者のために自動翻訳字幕（例：英語、韓国語、中国語など）を持つことになり、ストリーマーがグローバル市場に露出できるようになります。

### B. インターフェイスの編集

ストリーマには、次のようなストリームの編集オプションがあります。：

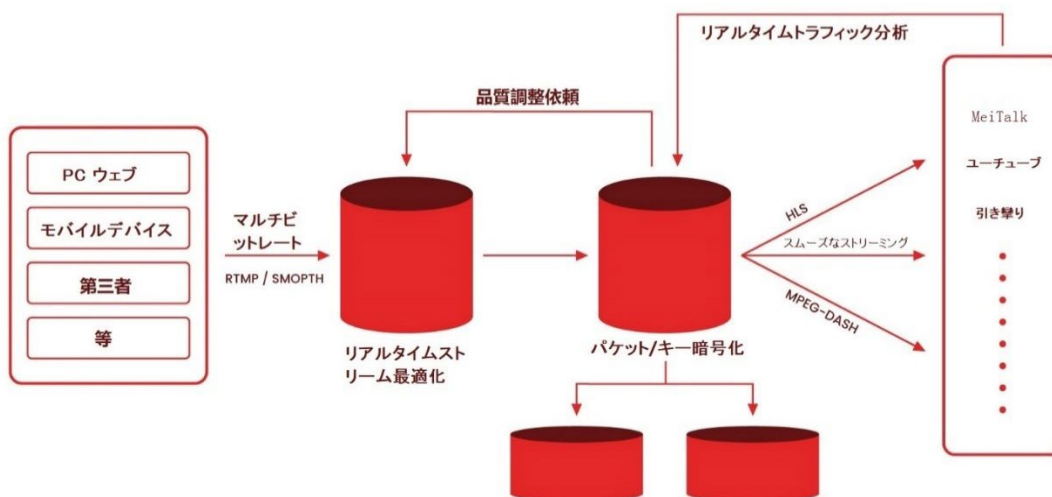
- ライブストリーム間に埋め込むアドバタイズメントの種類を選択するオプション。そうでない場合、MeiTalk はストリーマーの代わりにこれを実行できます。
- ビデオを作成し、NFT マーケットプレイスにアップロードするオプション。
- 視聴者の人口統計を選択するオプション。
- OVP 機能（ストリーミングされたビデオを 24 時間再生する機会）

## MeiTalk ストリーミング符号化アダプタレイヤ

MeiTalkストリーミング符号化アダプタレイヤは、異なるデバイス（Web、モバイルなど）から送信されたリアルタイムのライブストリームコンテンツを分析します。このレイヤは、ストリーマの最適化されたブロードキャスト伝送を保証し、ビューアのトラフィック状況を管理します。

## MeiTalkブロックチェーンレイヤ

ストリーマのデジタルコンテンツは、変調防止プロセスを通じて送信されたライブストリーム情報とブロックチェーンレイヤインタフェース間の接続によって保護される。



詳細には、MeiTalk ブロックチェーンレイヤは、プラットフォームで発生するすべてのトランザクションを統合フィルタリングし、伝播することで、ブロックチェーン上で伝播する役割を果たします。ブロックチェーン統合、ストリームコインウォレット、NFT マーケットプレイスで構成されている。これにより偽造防止が可能になり、MeiTalk でデジタルイメージの所有者登録が可能になります。さらに、このレイヤは：

1. 暗号トランザクションインターフェイス
  - プラットフォームにおける報酬システムの管理
  - プラットフォーム上での入出金の処理
2. デジタルビデオ偽造防止（偽造防止）インターフェイス

ストリーマーが MeiTalk プラットフォームを通じてライブストリーミングを開始するやいなや、ストリーマー固有の情報が独特な方式で暗号化され、ブロックチェーンに記録される。ライブストリームが終了すると、ストリーマーは認証済みのアカウント情報と暗号化キーを含むオリジナルビデオをダウンロードできるため、ストリーム全体を所有できます。それにもかかわらず、これらのビデオは選択によってさまざまなプラットフォームに編集およびアップロードすることもできます。

ただし、ストリーマーが他のプラットフォームにビデオをアップロードすることを決定した場合、他のストリーミングチャンネルは、MeiTalk でストリーミングされたビデオの所有権を主張することはできません。これらの映像はすでにブロックチェーンに登録され、MeiTalk 以外の他のプラットフォームと NFT マーケットプレイスにはアップロードまたは登録されないからだ。

一方、MeiTalk はオールインワンのマルチストリーミング・プラットフォームであるため、1つまたは2つだけでなく、世界各地から50以上の多様な放送チャンネルを同時にマルチストリーミングすることができます。

野心的かもしれないが、MeiTalk のおかげで可能になるだろう。この強力な機能により、ストリーマーは世界中の視聴者に到達し、ターゲットを絞ることができるため、地理的な制限を解消できます。

簡単に言えば、MeiTalk プラットフォームを使用するストリーマーはストリーミングに1つのデバイスしか使用できませんが、異なるストリーミングチャンネルから何百万人もの視聴者に到達できます。

これにより、視聴者はアプリケーションベースのバージョンを使用して、いつでもどこでもビデオを見ることができます。同時放送サービスであるため、ユーザーは現在 MeiTalk で放送中のお気に入りのストリーマーのストリームをプラットフォーム自体や他のストリーミングチャンネルで視聴できるようになる。

さらに、ブロックチェーンを基盤に構築されているため、拡張性が高く完全に集中化されたライブビデオストリーミングネットワークプロトコルを提供し、暗号トークンインセンティブを持ち、中央集中化されたライブストリームソリューションを使用して従来のアプリ開発者と放送事業者に費用効果の高いソリューションを提供する。

ストリームコインライブには、MeiTalk 生態系の原動力となる自国の仮想通貨「ストリームコイン (STRM)」も登場する。MeiTalk のすべてのユーザーは、報酬を受け取るときと受け取る ときにストリームコイン (STRM) を利用します。さらに面白くするために、視聴者だけでなく、すべてのストリームで広告を見るだけでもストリームコイン (STRM) を得ることができる。ストリームコイン (STRM) は、MeiTalk の運用と収益獲得の鍵となるでしょう。

## **B. バイナンス・スマート・チェーン**

ストリームコインはバイナンススマートチェーン (BSC) 上に構築され、BEP-20 標準に準拠します。イーサリアムとも互換性のある独立型ブロックチェーンである。<sup>[10]</sup>

イーサリアム互換性があるため、スマートコントラクトを実行し、d アプリ (分散アプリケーション) を実行します。<sup>[10]</sup> BSC では、ステーキングベースのコンセンサスは環境にやさしく、コミュニティガバナンスのためのより便利な選択肢を残しています。このため、合意により、ネットワークパフォーマンスが向上し、ブロッキング時間が短縮され、トランザクション容量が増加します。<sup>[10]</sup>

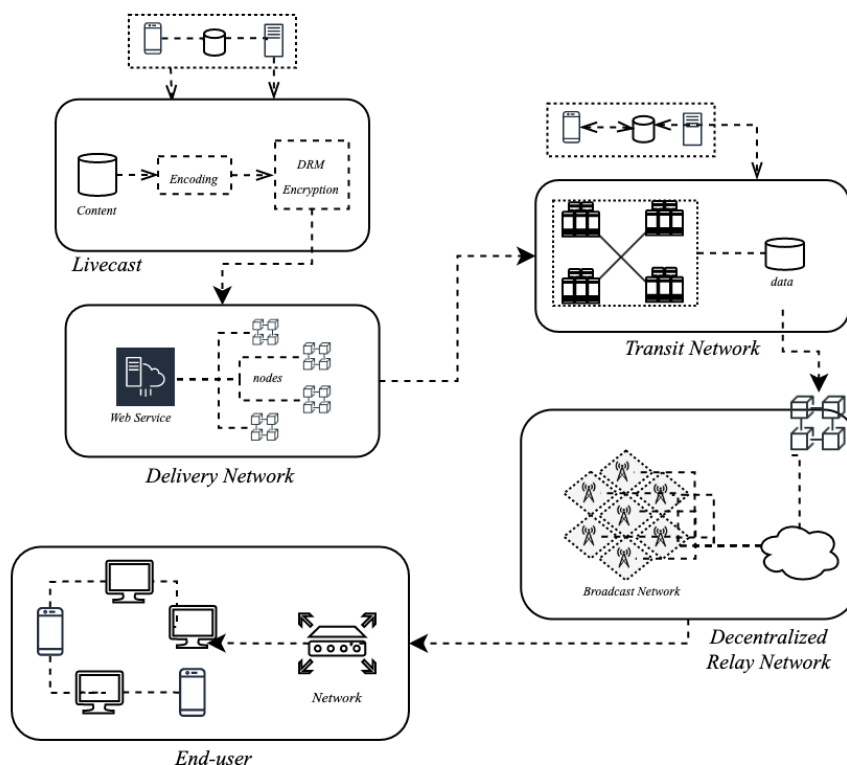
また、バイナンススマートチェーンは BC と BSC 間のデジタル資産の移動に集中しており、BEP-20 トークンも今後導入される予定である。<sup>[10]</sup>

要約すると、バイナンススマートチェーンは、ストリームコインが次の役割を果たすことで目標を達成するのを支援します:

1. イーサリアムより短いブロック時間。
2. 取引の最終確認に期間を限定すること。
3. インフレを起こさず、ガス料金からブロック報酬を徴収し、同様にガス料金は BNB で支払うべきである。
4. イーサリアムとの互換性を最大限に高めます。
5. ステークスペースの現代的なネットワークガバナンスを可能にします。

## C. テクノロジーの特長

MeiTalk は、ライブストリームのなじみのある通信チャンネルをオールインワンのブロックチェーンベースのプラットフォームに変換します。ビューアもストリーマーも、分散型のピアツーピアネットワークメカニズムを備えた MeiTalk プラットフォームを楽しむことができます。



- 外部プラットフォームへの API インターフェイスを有効にします。
- 異なるプラットフォーム（ユーチューブ、クアイショウ、トゥイッチ、アプリカ）への同時マルチストリーミングおよびリアルタイムマルチストリーミングテレビなど）
- 改ざん防止のためのブロックチェーンベースの新しいビデオ整合性メカニズム
- 視聴者向けのリアルタイム自動翻訳（英語、韓国語、中国語）



- 視聴者がストリーマーや仲間のユーザーと関わることができるインタラクティブプラットフォーム
- 表示する広告（ストリーマ用）の選択など、後でさらにアップグレードが可能になります。
- もう1つの将来的なアップグレードは、ストリーマーがいつでもビデオを再生できる OVP です。
- 広告を追加するオプション（ストリーマーは、ビデオ間に埋め込む広告の種類を選択することも、MeiTalk に代わって広告を追加することもできます）

MeiTalk が提供する統合と機能の組み合わせにより、プラットフォーム全体のハイレベルなコンセンサスが得られます。

ストリーミングチャンネルとして、ストリーマーは MeiTalk のマルチストリーミング機能を利用できます。簡単に言えば、ユーザーがプラットフォーム上でライブストリーミングを行うと、ビデオは自動的に異なるストリーミングプラットフォームに同時に表示されます。これにより、ストリーマーは地理的制約を解消するだけでなく、利益を生み出すことができる幅広い聴衆にさらされることになる。複数のストリーミングチャンネルに参加することで、ストリーマーの評判を高め、新しい視聴者に公開され、利益と収益のためのリソースを増やすことができます。

一方、視聴者はいつでもどこでも自由にストリームを見ることができます。ストリーマーが MeiTalk プラットフォームを使用してストリーミングを行う限り、視聴者はデスクトップ版、アプリケーションベース版、または任意のチャンネルで視聴できます。

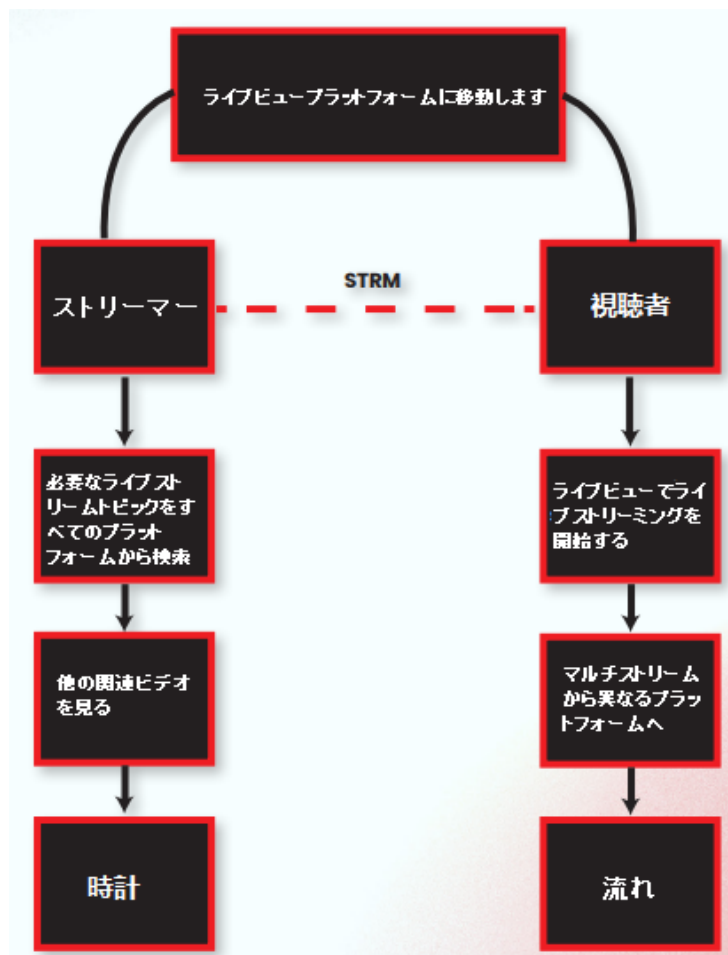
ユーザーは MeiTalk アプリの別のカテゴリー（ライフスタイル、メイクアップ、ゲーム、フードなど）を使用して、見たいストリームの種類を簡単に選択することもできます。

プラットフォームのマシンラーニングメカニズムを使用すると、ユーザーは自分の好みや最も視聴されたコンテンツ、またはそれに関連するトピックに基づいて、何を見るべきかについての推奨が提供されます。

さらに、プラットフォームは国籍、性別、年齢、距離など、提供されたコンテンツに対する検索フィルタプロセスを提供する高度なサービスメカニズムを実装した。この検索機能は、コンテンツ制作者とアクティブユーザの両方が不要または不要なコンテンツをフィルタリングするために使用します。

MeiTalk がさらに興味深いのは、視聴者でもストリームを見るだけで稼げるという点だ。視聴者がライブストリームに埋め込まれた広告を見れば、自動的に MeiTalk 生態系の固有仮想通貨であるストリームコイン（STRM）を稼ぐことができる。

## D. 機能の仕組み



ストリーマー:

### 1. MeiTalk にサインアップする

MeiTalk にサインアップし、さまざまなライブストリーミングプラットフォームと接続する。

### 2. プラットフォーム間のマルチストリーム

すべてのソーシャルチャネルで視聴者にマルチキャストできます。

### 3. すべてのファンに手を差し伸べて参加する

つのダッシュボードからコメントを表示し、すべてのソーシャルチャンネルのファンに回答します。

### 4. ストリーミングしながら稼ぐ

視聴者とファンの皆さんにご褒美を惜しまないストリームコイン (STRM) をお届けします。

## 視聴者:

### 1. MeiTalk アプリのダウンロード

MeiTalk モバイルアプリをダウンロードして登録してください。

### 2. ライブストリームの検索と表示

世界中のコンテンツ制作者が提供するトレンドと最新のライブストリームを表示および検索できます。

### 3. マシンラーニングの導入

マシンラーニングテクノロジーを使用して、最近または最近視聴したトピックに基づいて推奨される関連ビデオをお楽しみください。

### 4. 自動翻訳字幕

ライブストリームを見ながら、お好きな言語（英語、中国語、韓国語など）でリアルタイム字幕を翻訳できます。

### 5. 見ながら稼ぐ

ライブストリーム上のアドバタイズメントを見るだけでストリームコイン (STRM) を取得できます。

## E. メリット

MeiTalk のプラットフォームにより、視聴者はいつでもどこでもコンテンツを作成および視聴できます。

ライブストリーミング技術と独自に生成したブロックチェーンコンセンサスであるバイナンススマートチェーンを活用した統合サービスを提供する。ユーザーはリアルタイムで視聴し、ライブストリーミングを行うことに価値を見出す。なぜなら、リアルタイムストリーミングはエンターテインメント感覚を高めるだけでなく、収益も生み出すことができるからだ。

収入はしばしばストリーマーにのみ適用される。ただし、MeiTalk を使用すると、視聴者でも収入を得ることができます。これはほとんどのストリーミングチャンネルでは珍しい機能です。

さらに、MeiTalk を使用すると、次のような利点が得られます：

- 視聴者が異なるプラットフォームで検索する時間を節約するのに役立ちます
- ライブ映像を他のストリーミングチャンネルに便利に中継します。
- ストリーマーと視聴者が簡単に交流できます。
- MeiTalk 上のすべてのプラットフォームからのアラートの管理とビデオのフィルタリングに役立ちます。

例:MeiTalk で「美しさ」のカテゴリを 1 つ選択すると、それに関連するすべてのビデオをすべてのプラットフォームから検索できます。

例:希望するストリームにアラートを設定し、それに関連するすべてのビデオの通知を一度に取得します。

- ストリームが示すように、リアルタイムで (3) 異なる言語の字幕を提供し、視聴者が特定の言語を話すストリーマーを理解するのに役立ちます。
- MeiTalk は、自動翻訳、トークン・リワード・システムなどの MeiTalk プラットフォームの機能を最大限に活用できます。

補償システムの一環として、視聴者は STRM を送信することで、お気に入りのライブストリーマーをサポートできます。さらに、トラストウォレット、メタマスク、IM トークン、マイエーテルウォレットなど、さまざまな取引所で STRM を現金化できます。

さらに、ストリーマーは MeiTalk のライブラリ機能を利用でき、ストリーマーは完成したストリームを保存および保存できます。振り返ってみると、ストリーマーはいつでも好きなときに古いビデオコンテンツを再ストリーミングできます。

もちろん、これらすべてとは別に、MeiTalk は将来、特に 2022 年 2 月 1 日のストリームコインの公開販売後に、より多くの機能を追加する予定です。

### III. アプリケーションベースのバージョン

#### A. 概要

デスクトップ版以外にも、MeiTalk はモバイル・アプリケーションとしても利用できます。このバージョンでは、必要に応じてどこからでも MeiTalk にポータブルアクセスできるため、ユーザの利便性が向上します。

アプリケーションベースのバージョンを使用すると、ストリーマーは携帯電話だけで簡単にライブできます。ライブストリーマーは、ライブストリーミングで使用するデスクトップを探しに行く必要はありませんが、代わりに携帯電話を使用できます。

これとは別に、アプリを通じて視聴者はいつでも最も期待されるストリームを見ることができる。彼らはいつでもリアルタイムでライブストリーマーが仲間の視聴者と交わり、お気に入りのストリーマーを応援することができる。

MeiTalk を使用することで、ユーザーは MeiTalk エコシステム全体の機能をすぐに利用できるようになります。これは、ライブストリーミングとブロックチェーンのコンポーネントと要素を組み合わせたものです。

#### B. 技術的特徴

MeiTalk は、MeiTalk のアプリケーションベースのバージョンであり、プラットフォームが提供する革新的なすべての機能と統合されます。ここでは、アプリケーションベースのバージョンのその他の技術的特徴について説明します。

## MeiTalk のストリーム設定

コンピュータのハードウェアに対して高すぎる設定があると、ライブストリームのパフォーマンスに問題が発生する可能性があります。新しいストリーマーの場合、MeiTalk には自動最適化機能があり、インターネット速度とコンピュータハードウェアを自動的にスキャンして推奨設定を提供します。

最適な品質を犠牲にせずすぐに飛び込む素晴らしい方法です。アプリケーション・ベースのバージョンと MeiTalk プラットフォームの両方の設定を簡単に調整できるため、技術に精通していないユーザーでも簡単に調整できます。

## 品質と解像度

ビデオ解像度の出力は、ライブストリームの品質や MeiTalk の全体的な評判に大きな影響を与える可能性があります。

たとえば、1080p と 720p でストリーミングすると、ピクセル数が 2 倍になります。つまり、コンピュータがより多くのリソースを使用することになります。それに応じて解像度を調整してください。ただし、1080p オプションは常に最高解像度として使用できます。1080p でのストリーミングは CPU に影響を与える可能性があるため、解像度を下げることをお勧めします。パフォーマンスと品質のバランスを良好にするために、出力(拡張)解像度を 1280x720 に下げることをお勧めします。

## CPU 使用率の事前設定

NVENC プリセットは、低遅延、最適なパフォーマンス、最高品質から選択可能<sup>[6]</sup> 品質のプリセットから始めて、そこからテストして最適なものを見つけることをお勧めします。x264 は、さまざまなユーザープリセットを提供します。これは、CPU がビデオを符号化する速度を示します。符号化が高速であるほど、使用する CPU は少なくなります。デフォルトでは、パフォーマンスと品質の最適なバランスを提供する「VeryFast」に設定されています。

## 分散元帳

分散元帳テクノロジーを適用することで、トランザクションは世界中で実行されているノード間で複製、共有、および同期されます。

## エンタープライズクラスの暗号化

アプリケーションベースのバージョンと MeiTalk プラットフォームのネットワークトランザクションは暗号化によって安全であり、ハッキングやネットワーク侵害によるいかなる形のデータ変更も防止します。

## マシンラーニングの統合

アプリケーションベースのバージョンと MeiTalk プラットフォームは、マシンラーニングと人工知能を統合し、ネットワーク内のさまざまな機能でシームレスなユーザーエクスペリエンスを実現します。

## C. メリット

アプリケーションベースのバージョンでは、ユーザは世界中の他のプラットフォームからのストリームを見ることができます。さらに、MeiTalk により、世界中の視聴者が：

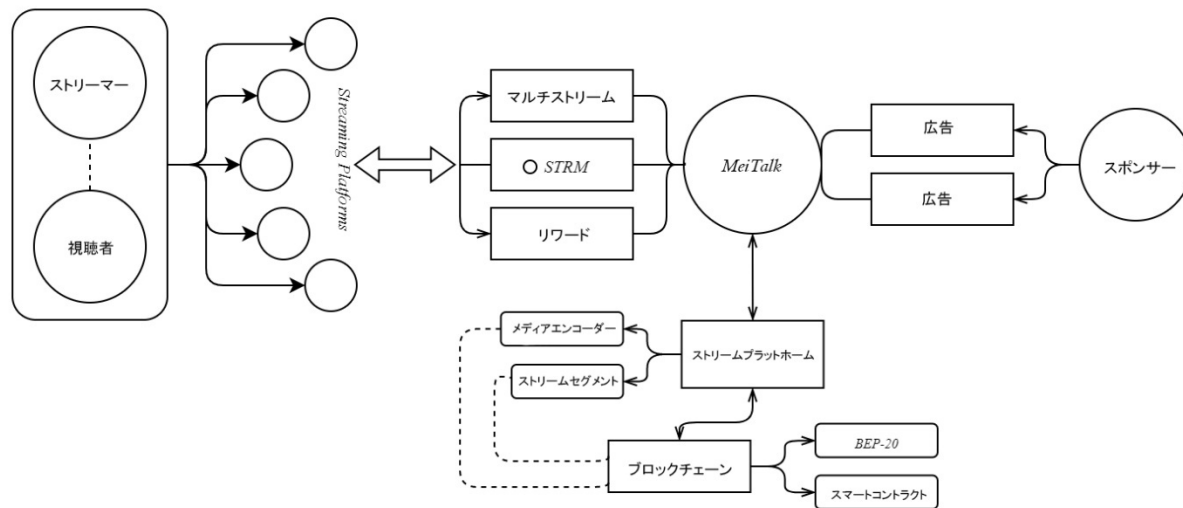
- さまざまなプラットフォームからの現在および傾向のライブストリームを検索および監視します。
- STRM を購入して、ライブストリーマーに贈り物と報酬を送ります。
- プラットフォーム上の広告を見て STRM を獲得する
- 他のストリーミングプラットフォームで MeiTalk ベースのストリームを表示する
- お気に入りのストリーマーと連携

一方、ストリーマーは：

- アプリケーションベースのバージョンからのストリーミング。
- ストリーマーがいつでもライブストリームを実行できるようにする
- 視聴者と関わる
- 視聴者から STRM を受け取る
- MeiTalk とマルチストリームで同時に他のプラットフォームに生放送を作成できます。

これらの利点は、ユーザが MeiTalk プラットフォームを使用する場合にも適用されます。言うまでもなく、MeiTalk 生態系全体がブロックチェーン基盤の史上初のオールインワンライブストリーミングプラットフォームの提供に集中する。

## IV. StreamCoin (STRM)



ストリームコイン (STRM) は MeiTalk エコシステム全体のネイティブ暗号通貨となる。MeiTalk がブロックチェーン基盤のストリーミングサービスを提供する先駆者になる原動力だ。

ストリームコイン (STRM) は、委任された利害関係証明と権限証明を組み合わせた PoSA (プルーフステーク権限) コンセンサスアルゴリズムを使用する。<sup>[10]</sup> PoSA は、多くの人によって、以前の PoS メカニズムのより効率的で民主的なバージョンと見なされています。<sup>[10]</sup> PoSA の支援により、プラットフォームはビューアからストリーマーへのリアルタイムトランザクションを可能にします。しかも、これはすべての取引においてより安い手数料を持つことで BEP-20 に有利である。

今日広く使われている PoS と比較すると、PoS はストリーマーにも視聴者にも有益である。<sup>[10]</sup> その結果、プラットフォームは世界中でより多くの参加を集めることになります。

### A. 目的と機能

詳細には、ストリームコイン (STRM) はバイナンス Sma で発行される BEP-20 トークンです。

BinanceSmartChain (BSC) プラットフォーム。合計供給量は 4,520,000,000 です。

バイナンススマートチェーン (BSC; バイナンススマートチェーン) は、スマートコントラクトを実行し、アプリケーションを実行できるイーサリアム仮想マシン互換のブロック

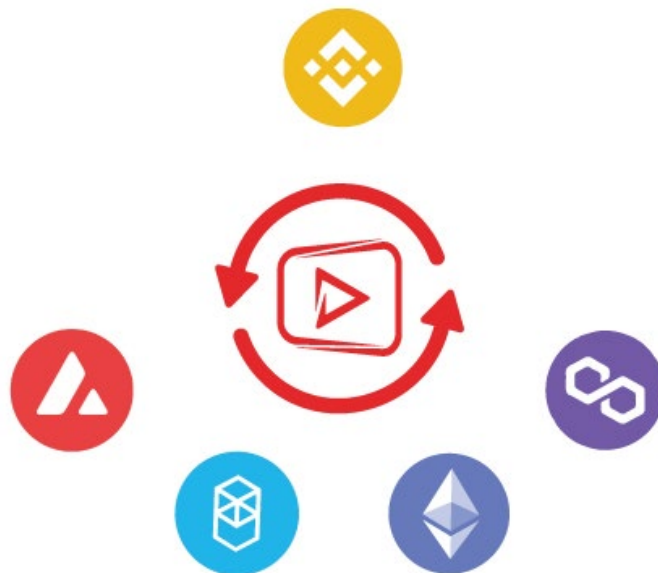


チェーンです。これらの機能により、バイナンススマートチェーンは MeiTalk プラットフォームなどのアプリケーションをサポートできます。

## B. 主要ネットワークへのクロスチェーンサポート

STRM 所有者の便宜のために、チームは、Ethereum、Fantom、Polygon、および Avalanche で始まるすべての主要なネットワークにクロスチェーンサポートを追加しました。このようなサポートの必要性が生じた場合、将来的にはさらに多くのネットワークも追加される予定です。

STRM 所有者が自分のトークンを BSC ネットワークから別のネットワークに交換したいときはいつでも、スマートコントラクトが実行されます。これにより、トークンが BSC にロックされ、他のネットワーク上の別のサポートクロスチェーントークンが作成されます。



## C. 目的と機能

MeiTalk 内には、ネイティブの暗号通貨であるストリームコイン withTicker (STRM) をベースに構築された独自のエコシステムがあります。これは、プラットフォーム内で報酬、取引、および保持の手段として使用されます。それは外部取引所にも上場される予定です。

プラットフォームは 24 時間 365 日稼働するため、時間帯に関する問題は回避できます。視聴者とストリーマーも地理的位置に関係なく仮想通貨取引所で STRM を購入することができ、アプリケーションで簡単に通貨を送金することができる。

これとは別に、MeiTalk は STRM で世界中の視聴者に報酬を与え、ライブストリーミング市場で仮想通貨を活用できるようにする。したがって、視聴者がオーストラリアに居住しているが、ライブストリーマーがメキシコに基盤を置いている場合、STRM を送るために莫大な取引手数料を心配することなく STRM を送ることができる。

また、トークンホルダーは、MeiTalk プラットフォームに関連するトランザクションに STRM を使用できます。STRM はバイナンススマートチェーンプラットフォームで発行されるため、MeiTalk ウォレット、メタマスク、バイナンスチェーンウォレット、トラストウォレット、数学ウォレット、セーフパルなどバイナンススマートチェーン互換ウォレットすべてに保存できる。

## **D. ストリームコイン (STRM) の利点**

### **高度に安全なトランザクション**

開発者は、ストリーマーとビューアの両方が、ハッキングやサイバー犯罪のリスクを冒さずに、ストリームコイン (STRM) を保持および取引する安全で安全なスペースを保証されていることを確認しました。

### **ボーダーレストランザクション**

MeiTalk の完全に分散されたプロトコルにより、ライブ・ストリーマーや視聴者は世界中のどこからでもプラットフォームにアクセスできます。また、地理的な場所に関係なく、ストリームコイン (STRM) を送受信することもできます。

### **直接および瞬時のトランザクション**

プラットフォーム上のユーザは仲介者を經由する必要がなく、ストリームコイン (STRM) を即座に送受信できます。

## E. トークン配布

ストリームコイン (STRM) の初期総供給量は 8,800,000,000 枚です。プライベートセール終了後、2022年1月5日計画通り、3,280,000,000 の STRM の焼却が行われました。2022年3月1日、パブリックセール1回目の後、1,000,000,000 枚の追加焼却が完了しました。

その後、パブリックセール終了に続き、2022年5月6日に 478,592,620.26 枚の STRM の3回目の焼却が完了しました。これにより、現在の総供給量は 4,041,407,379.74 個です。

### 1. 個人販売

ストリームコイン(STRM)の 43.54%は、プライベートセール参加者のために割り当てられ、完売しました。ストリームコイン(STRM)の個人販売はラウンド 1(2021年11月)、ラウンド 2(2021年12月)、ラウンド 3(2022年1月)の3ラウンドがラウンドごとに1ヶ月ずつ行われる。

### 2. 公共販売 (ICO)

ストリームコイン (STRM) の 6.45%がパブリックセール参加者に割り当てられました。パブリックセールは、2022年2月1日に開始され、2022年4月30日に終了しました。

### 3. エコシステムとマーケティング

6.45%は、ストリームコインエコシステムのためのエアドロップとプロジェクト拡張のための戦略の確立・マーケティングに使用されます。

### 4. 会社保有分

ストリームコイン(STRM)の 32.66%はストリームコインの運営、開発、現在及び将来に職員のために割り当てられます。

### 5. アドバイザおよびパートナー

ストリームコインプラットフォームの戦略的パートナーおよびアドバイザーには、10.88%が割り当てられます。

## ロックアップ期間

- 会社保有分は上場日から3年間ロックがかかり、その後から計40回にわたって毎月2.5%ずつ
- 顧問およびパートナーへの割り当て分は上場日から2年間ロックがかかり、その後から計40回にわたって毎月2.5%ずつロックが解除されていきます。

### TOTAL SUPPLY

August 2021  
**8,800,000,000**

January 2022  
**5,520,000,000**

March 2022  
**4,520,000,000**

May 2022  
**4,041,407,379.74**

### TOKENOMICS

**Total Supply: 4,041,407,379.74**

**43.54%**  
**Private Sale**  
1,760,000,000

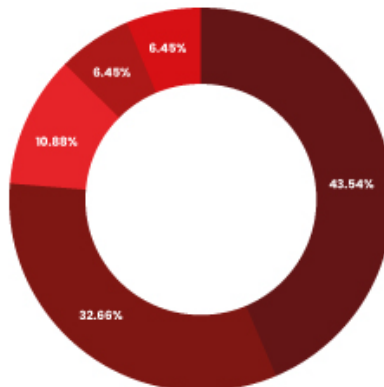
**32.66%**  
**Company Allotment**  
1,320,000,000  
*Company allotment will vest three years from the listing date, and only 2.5% will be released every following month.*

**10.88%**  
**Advisors and Partners**  
440,000,000  
*Advisors and partners allocation will vest two years starting from the listing date, and only 2.5% will be released every following month.*

**6.45%**  
**Public Sale (ICO)**  
260,703,689.87

**6.45%**  
**Ecosystem & Marketing**  
260,703,689.87

SoftCap (USD): **\$11,250,000**  
HardCap (USD): **\$450,000,000**



### BURN SUMMARY

**Total Burn: 4,758,592,620.26**

**1st Burn: Jan 5, 2022**

**ICO**  
1,640,000,000  
**Ecosystem & Marketing**  
1,640,000,000

**2nd Burn: Mar 1, 2022**

**ICO**  
500,000,000  
**Ecosystem & Marketing**  
500,000,000

**3rd Burn: May 6, 2022**

**ICO**  
239,296,310.13  
**Ecosystem & Marketing**  
239,296,310.13

以上で、これらの割り当ては、より革新的な機能と技術的進歩を持つ MeiTalk の実現当初から将来にかけて、ストリームコイン (STRM) の総供給量がどのように使用されるかをまとめたものである。

## F. STRM 焼却

ストリームコインエコシステムはトークン焼却を通じてトークンの供給を管理します。プライベートセール終了時点からパブリックセールの間に焼却が3回行われました。

しかし、持続的なエコシステム開発と共に STRM サービス料金を賦課し始めると、また別の新しい焼却が行われる予定です。累積手数料のうち 50%は毎月焼却される予定です。

以前の焼却は次のように行われました。

### 1 回目の焼却

STRM トークンが行った最初の焼却です。

**日付:** 2022 年 1 月 5 日

**金額:** 3,280,000,000 STRM (ICO 割り当てから 1,640,000,000、エコシステムとマーケティング割り当てから 1,640,000,000)

**変更された総供給量:** 8,800,000,000 から 5,520,000,000

### 2 回目の焼却

2 回目の焼却はパブリックセールの第 1 ラウンド終了後に行われました。

**日付:** 2022 年 3 月 1 日

**金額:** 1,000,000,000 STRM (ICO 割り当てから 500,000,000、エコシステムとマーケティング割り当てから 500,000,000)

**変更された総供給量:** 5,520,000,000 から 4,520,000,000

### 3 回目の焼却

パブリックセール終了後に行われた STRM トークンの 3 回目の焼却です。

日付: 2022 年 5 月 6 日

金額: 478, 592, 620. 26 STRM (ICO 割り当てから 239, 296, 310. 13、エコシステムとマーケティング割り当てから 239, 296, 310. 13)

変更された総供給量: 4, 520, 000, 000 から 4, 041, 407, 379. 74

## V. GaStream (GSTRM)

GaStream(GSTRM)は StreamCoin エコシステムの補助トークンです。イーサリアムと互換性がある独立型ブロックチェーンであるファイナンススマートチェーン(BSC)の BEP-20 トークン標準を使用して構築されました。

GaStream (GSTRM)は、Stream Coin をサポートし、安全性とセキュリティを維持するためのユーティリティトークンの役割をします。Stream Chain (Mainnet 2.0)が完了すると、ガス代とノード形成の補償に主に利用されます。StreamCoin エコシステムの取引および発行手数料は GaStream(GSTRM)を利用して支払われ、ユーザーと参加者は Stream Chain (Mainnet 2.0)でノードを形成するとき、リワードで GaStream (GSTRM)を受け取ることができます。

### GaStream (GSTRM) エアドロップ及び上場

パブリックセール参加者は \$50 以上の STRM を投資する際、エアドロップで GaStream(GSTRM)をリワードで受け取ります。StreamCoin は 1STRM あたり 5GSTRM をリワードとして参加者に提供します。したがって、例えば、参加者が 100STRM を持っていれば、エアドロップで 500GSTRM を受取ることになります。

GaStream(GSTRM)エアドロップは 2022 年 2 月 1 日に始まり、2022 年 4 月 30 日までパブリックセール期間中にのみ独占提供されます。また、GaStream(GSTRM)は PancakeSwap 取引所に上場されます。そこで取引することかでき、他の取引所にも近いうちに上場して行く予定です。

ユーザーは Aladdin Pro Wallet、Trust Wallet、MetaMask、imToken 及び MyEther Wallet といったウォレットを使用して GaStream(GSTRM)を保存、送信・受信することかできます。

## GaStream (GSTRM) 使用及び利点

GaStream(GSTRM)は StreamCoin エコシステムとユーザー参加者及び投資者の利益のために作られました。GaStream(GSTRM)特典には次のようなものが含まれます。

- ・取引手数料節減。
- ・イーロドファーミング (yield farming) に対する補償、MeiTalk での広告視聴、Real Research アンケート等により参加者と投資者にインセンティブを提供。
- ・Stream Chain (Mainnet 2.0) でミンチング (minting) 手数料を最小化。
- ・Stream Chain (Mainnet 2.0) で形成されるノードに対するリワードを提供し、Stream Coin エコシステムの運営を維持。

## GaStream (GSTRM) トークン配布

### 初期供給

GaStream(GSTRM)の初期総供給量は 16,950,000,000 個です。

**総供給量 - 16,950,000,000**

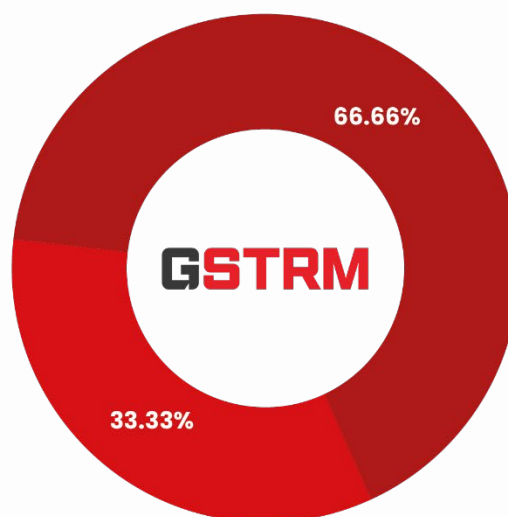
**66.66%**  
**11,300,000,000**

ICO・プレセール参加者 (投資者)

**33.33%**  
**5,650,000,000**

**割当リワード**

イーロドファーミング(yield farming)、リアルリサーチアンケート、メイトークでの広告視聴に対するリワード、Stream Chain(Mainnet 2.0)でのノードリワードなど



供給分配は次の通りです。

- 66.66% - 11,300,000,000 枚はプレセールだけでなく、パブリックセール参加者にもエアドロップイベントを通じてリワード提供として割り当てられます。
- 33.33% - 5,650,000,000 枚はイールドファーミング (yield farming)、メイトークでの広告視聴、リアルリサーチアンケート調査及び Stream Chain (Mainnet 2.0) でノード形成を含む将来のリワードに割り当てられます。

### 年間供給増加

GaStream (GSTRM) の供給は毎年 8% 増加します。増加分は分は次のように分配されます。

- 1% - メイトークで上位 10 人のグローバルストリーマーに支給
- 1% - メイトークで上位 100 人のグローバルストリーマーに支給
- 1% - マスターノード
- 1% - (後日命名) ノード
- 4% - 月間ノードリワード、リアルリサーチリワード、メイトーク広告リワード及び運営維持用

### GaStream (GSTRM) トークン焼却

エアドロップイベントで使用されなかったすべての GSTRM トークンは、エアドロップリワード割り当て分からすべて焼却されます。焼却されたトークンの 50% は、将来のリワード割り当て分からも焼却されます。

また、周期的に GSTRM トークンの焼却ラウンドが行われます。初年度は累積されたガス代の 50% を 3 ヶ月ごとに焼却します。その後 2 年目から 3 ヶ月ごとに 25% が焼却されます。

## VI. Stream Bridge

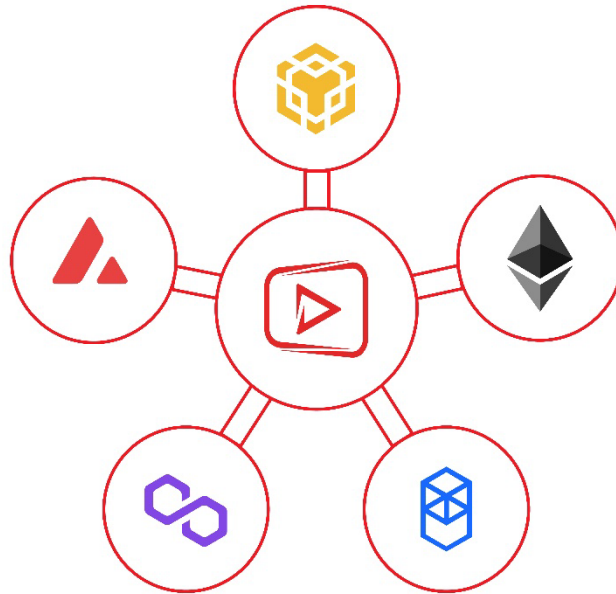
ストリームブリッジは、相互異なるブロックチェーンのトークンを安全かつ簡単に相互転換できるサービスです。

STRM は現在、バイナンススマートチェーン (BSC) の BEP-20 標準に従っています。STRM ユーザーが非中央集権型取引所 (DEXs) で取引をする場合は、BSC で他のブロックチェーンでトークンをスワップしなければなりません。



そのため、1つのポータルを通じてデスクトップやモバイルで簡単に交換できるようストリームブリッジが考案されました。ストリームブリッジにより STRM が他のブロックチェーンでも使用されることで STRM の流動性が高まります。

2022年5月1日から実施されるストリームブリッジは、BSCでEthereum、Polygon、Fantom および Avalanche でスワップを提供します。今後、その他のブロックチェーンが追加される予定です。現在ストリームブリッジはメタマスクでのみ利用できます。



## 機能

ストリームブリッジは、ブロックチェーン間の円滑なスワップのため、次の機能を提供します。

### マルチブロックチェーンサポート

ストリームブリッジは、2022年5月1日からEthereum、Polygon、FantomおよびAvalancheの4つのブロックチェーンでスワップをサポートします。今後、その他のブロックチェーンが追加される予定です。

### 無制限スワップ支援

ストリームブリッジがサポートするブロックチェーン間で、制限なくスワップが可能です。例えば、保有している STRM を BSC から Ethereum に、Ethereum から Polygon に、Polygon から Fantom にスワップすることができます。

## リミット設定

リミット設定機能は、追加セキュリティレイヤーとして STRM ホルダールのアカウントにアクセスするサイバー攻撃およびハッキングから守ります。

ユーザーはブロックチェーン間のスワップ時の超過限度を設定することができます。したがって、ハッカーはホルダールの承認なしに限度を超えることができないので、ホルダールのトークンを他のブロックチェーンに交換することはできません。

## 取引内訳及び状態

ホルダールはストリームブリッジポータル取引内訳セクションですべてのスワップ取引内訳を確認することができます。また、ホルダールの現在の取引モニタリングのための状態セクションがあります。

## 使い安いユーザーインターフェース

ストリームブリッジポータルは、夜間と昼間モードオプションのあるユーザーに優しいウェブページで構成されています。またメタマスクを使用して1回のクリックですべてのネットワークのコントラクトアドレスを自動追加できます。

ストリームブリッジには、スワップを遂行するのに必要なすべてのステップを説明するサービスマニュアルもあります。

## マルチプラットフォーム・アクセシビリティ

デスクトップやモバイルフォンを使用してポータルにアクセスできます。但し、モバイルユーザーはメタマスクブラウザ機能を通じてのみポータルにアクセスできます。

## スワップ手数料

STRM スワップ手数料は、次のように構成されます。

発行手数料：ホルダーがスワップを要請するブロックチェーンによって発行手数料は異なります。例えば、バイナンススマートチェーン(BinanceSmartChain)はBNBで請求され、イーサリアム(Ethereum)はETHで請求されます。

サービス手数料：ストリームブリッジではサービス提供に固定された比率の手数を差し引きます。

## VII. ストリーム チェーン (メインネット 1.0)

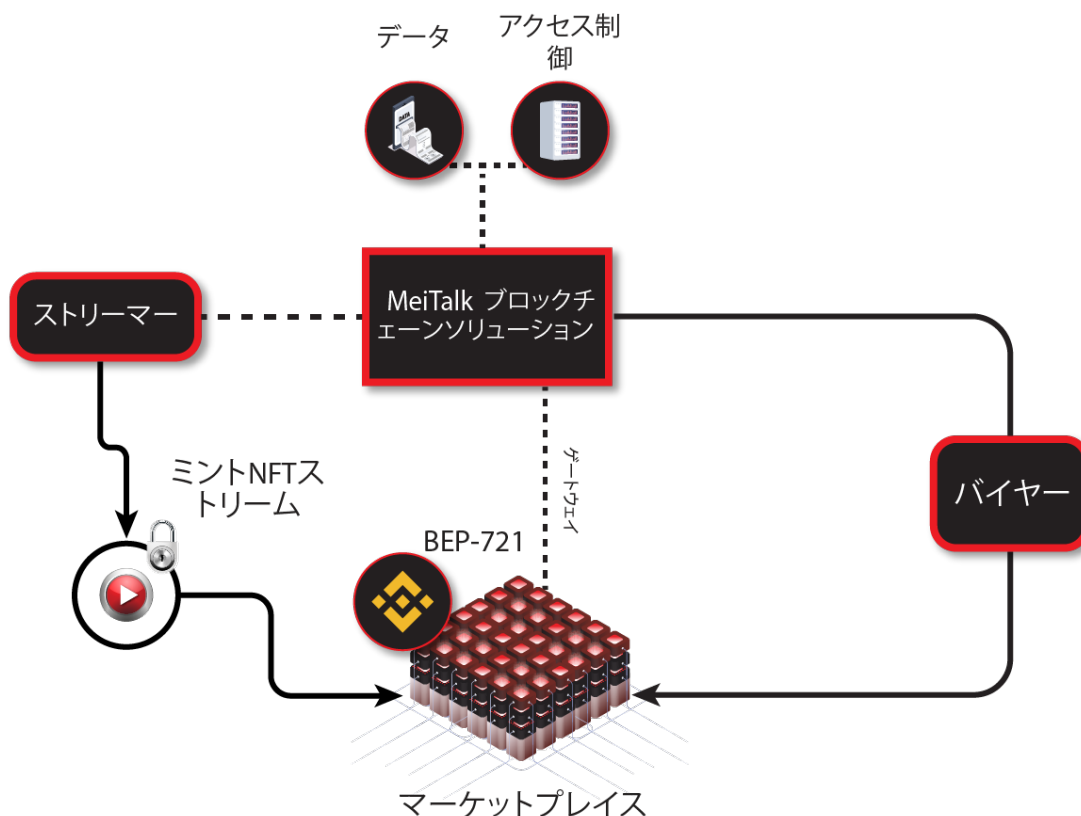
ストリームコインは現在、バイナンススマートチェーン (BSC) 上に構築されています。しかし、開発段階を経て、現在進行中のストリームメインネットに移行する。メインネットの設計が完了すると、MeiTalk エコシステムが最初にそれを統合します。ストリーマーにも視聴者にも大きなメリットを与える多様な強化機能が盛り込まれる。

ストリーム チェーン (メインネット 1.0)を使用すると、どのストリーミングプラットフォームでも、そのストリーミングシステムにブロックチェーンを簡単に統合できます。当初、MeiTalk はストリーム チェーン (メインネット 1.0)のブロックチェーンソリューションを初めて使用するプラットフォームとなる。このような同化が成功した後、チームはより多くの統合とパートナーシップを構築し、どのストリーミングプラットフォームも我々のブロックチェーンメインネットと連結できるようにする。

迅速で安定的な取引処理能力が期待される。これを通じて今後、ストリーム チェーン (メインネット 1.0)に転換すれば、ブロックチェーンが1秒当たりより多くのトランザクションを処理できるようになる。その結果、ストリームコインはプルーフステーク権限のコンセンサスアルゴリズムの改良版を実現できます。

さらに、ストリームコインはプラットフォーム用の通信ネットワークソリューションを提供します。ここで、ライブストリーマーには通信ネットワークデータベースが提供される。したがって、初期段階でメンバーを引き付ける手助けをする。また、ユーチューブやTwitchのような多くのストリーミングプラットフォームは、ストリーミングで表示できるものに非常に厳しいことも認識しています。我々はこのような検閲がストリーミング産業の成長に悪影響を及ぼす可能性があると感じている。したがって、表現の自由をより多く許容する最低限必要な規制を提供するプラットフォームとしてメインネットを作る。

## VIII. 非ファンガルトークン (NFT) および NFT マーケットプレイス



後でメインネットの具体化に加えて、ストリームコインはビデオ非交換可能なトークン (NFT) と NFT マーケットプレイスの配信にも取り組んでいます。ストリーミングビデオを作ることは現時点では実現不可能ですが[1]，ストリームコインはこれを概念化し、ライブストリーミングビデオのための NFT マーケットプレイスを構築する計画です。

将来的には、ストリームチェーン (メインネット 1.0) は独自の非ファンジブルトークン (NFT) 標準を作成する機能を持つようになるでしょう。我々のチームは、NFT がブロックチェーン基盤のデジタル経済を煽る要因の一つだと信じている。NFT はゲーム、ライセンス、アートなど様々な分野に適用できるため、ストリーミングは視聴者とストリーマーの両方をサポートするためにこれによって恩恵を受けることができることを認める。

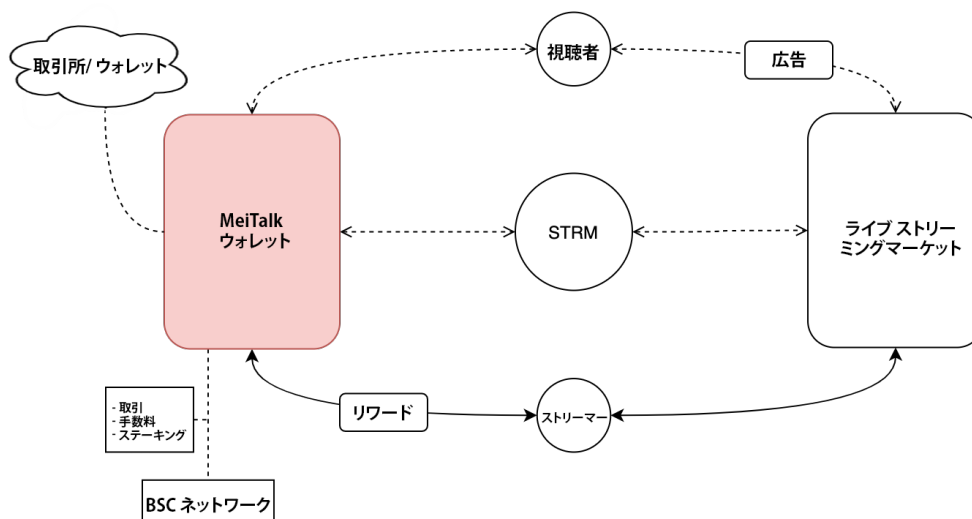
可能であれば、ストリーンプラットフォームを介して接続されたストリーミングサービスは、BEP-721（バイナンススマートチェーン（BSC；バイナンススマートチェーン）トークン標準を使用して、ストリーミングされたビデオ、スクリーンショット、オーディオなどを非ファンジブルトークン（NFT）としてミントすることができます。簡単に言えば、ストリーマーは NFT としてライブストリームを造ることができるだろう。

NFT を造幣した後、ストリームコインの NFT マーケットプレイスを通じて販売できます。BEP-721 は、最も一般的に使用される NFT 標準であり、イーサリアム仮想マシン（EVM）と互換性があるイーサリアムの ERC-721 の拡張であり、ストリームコインプラットフォーム内でこれを活用することで、鑄造された各 NFT は固有であり、他のトークンと互換性がない。

BEP-721 トークン標準では、ユーザはデータの所有権をトークン化し、一意の識別子を付加できます。これを NFT として作成された MeiTalk ビデオに適用すると、各トークンに異なるトークン ID が割り当てられます。これにより、独自の資産として販売および検証することができます。これにより、イメージ、ビデオ、オーディオなどの形式のデジタル資産または実際の資産のトークン化されたバージョンを作成し、実際の価値を付与できます。

ブロックチェーン技術を通じて NFT を相互交換・コピー・複製することはできない。また、革新的な方法で芸術を奨励するデジタル世界の希少性の形も生み出します。NFT 内では、各資産の価値は一意です。NFT を使用すると、ストリームコインエコシステム内でデジタルアイテムや収集品の作成と所有が可能になります。

## IX. MeiTalk ウォレット



MeiTalk ウォレットは、ストリームコイン (STRM) が統合されたネイティブ暗号通貨となる唯一のデジタルウォレットです。

プラットフォームで推奨される報酬は、ストリームコイン (STRM) に焦点を当てますが、誰にでもより簡単にアクセスできるように、他のコインも受け付けます。MeiTalk は、ストリームコイン (STRM) によって世界中のユーザーに報酬を与えることにより、ユーザーはライブストリーミング市場で仮想通貨を利用できます。

視聴者が好きなストリーマーに STRM をプレゼントする時のように、どんな取引でも暗号通貨の送受信に MeiTalk ウォレットを利用できる。また、視聴者が広告を見ると、広告を見終わった後に STRM を受けることもある。この報酬は MeiTalk ウォレットにも送信され、保存されます。

MeiTalk ウォレットは将来的にステークオプションも提供する予定です。これにより、ストリーマーや視聴者は財布にお金を入れてステークスをしながらも、お金を稼ぐ機会を得ることになる。彼らはそれを使わずにその金額を賭けるので、報われる。これがステークスがかかり儲かる方法だ。

## X. ロードマップ

### 2021年1月

MeiTalk デスクトップおよびアプリケーションバージョンの研究開発。

### 2021年8月

ストリームコインの Web サイトが起動します。

### 2021年9月

ブランド認知キャンペーンが始まる。

### 2021年11月

ストリーム チェーン (メインネット 1.0) およびブロックチェーンソリューションの研究開発

### 2021年12月

より多くのライブストリーミングプラットフォームとパートナーシップを構築します。

### 2022年1月

Real Research アプリとストリームコイン (STRM) パートナーシップを締結

## 2022年2月

パブリック ICO と販売は 2 月 1 日から始まります

## 2022年3月

GSTRM ローンチング、エアドロップ及び上場

メイトークアルファバージョン公開

ストリーム NFT マーケットプレイス公開

## 2022年4月

グローバル暗号交換のリストストリームコイン (STRM) を準備します。

## 2022年5月

NFT ミント機能のストリーム チェーン (メインネット 1.0) の統合を開始します。

## 2022年6月

MeiTalk アプリケーションに主要なライブストリームプラットフォームを統合します。

## 2022年10月

MeiTalk デスクトップのベータ版を起動します。

## 2022年12月

メイトークアプリ及びデスクトップベータ版ローンチ

## 2023年1月

MeiTalk サービスをグローバルに開始します。

## 2023年5月

ストリーム チェーン (メインネット 1.0) の起動。

## 2023年7月

ストリーム チェーン (メインネット 1.0) ブロックチェーン API ソリューションを起動  
します。

## XI. プライバシーポリシー

このプライバシーポリシーは、関連ウェブサイトのユーザ、およびこのプライバシーポリシーにリンクする MeiTalk が提供、所有、または操作するその他のアプリケーションおよびサービスに適用されます。

MeiTalk は、MeiTalk サービスを使用および訪問するユーザ、購読者、パブリッシャ、メンバー、およびその他の人々のプライバシーを重視します。また、MeiTalk では、お客様に関する個人情報の収集、使用、および開示方法について、ユーザーに理解してもらいたいと考えています。

ユーザーは MeiTalk サービスを使用するときに個人情報を共有できます。たとえば、MeiTalk アカウント作成プロセスの一環としてユーザが自分自身に関する情報を提供する場合があります。もう 1 つは、コンテンツのブロードキャスト、チャットルームへの参加、プロフィール情報の投稿、購読、チャンネルのフォローなど、ユーザが公共性を意図した MeiTalk サービスに対して特定のアクションを実行する場合があります。MeiTalk の一部のソーシャル性を考慮すると、その情報は、ソーシャルインタラクションの一部である他のユーザによって使用、収集、または公開される可能性があります。

さらに、MeiTalk の一部の機能は、特定のクリップを作成したユーザや特定のチャンネルのユーザの登録ステータスを識別するなど、ユーザアクティビティに関する情報を他のユーザに提供するために開発されました。MeiTalk では、MeiTalk サービスでのアクティビティを考慮する際に、この点にご注意ください。

MeiTalk アカウント設定におけるプライバシーポリシーに同意するか、MeiTalk サービスを使用することにより、お客様はこのポリシーに記載されている情報処理方法について法律で認められている範囲内で同意するものとします。欧州経済地域（EEA）の下にある国に滞在している人々のために、我々は一般データ保護規則（GDPR）の規定に同意する我々の政策を作成した。<sup>[8]</sup>

### 1. データ収集

お客様のコンピュータまたはモバイルデバイスがインターネットに接続するために使用するインターネットプロトコル（IP）アドレス、オペレーティングシステム、ブラウザタイ



プ、バージョン、サイトへのアクセス期間、アクセス日時、タイムゾーン設定、クリックしたリンク、およびお客様が当社の f に入力した情報など、当社の Web サイトにアクセスして重要な情報を収集します。お客様、ウェブサイトをご覧になり次第、クッキーの承認をお願いいたします。また、お客様のフルネーム、E メールアドレス、年齢、携帯電話番号、テクニカルサポートなどの情報も使用します。

## 2. データの利用

私たちが収集した情報は、私たちのウェブサイトを通じて詐欺や不法行為が起きないように、適時適切な支援をしてくれることが重要です。

## 3. 情報共有

お客様の情報を第三者機関や MeiTalk 関連会社と共有することで利益を得ることはありません。裁判所の命令またはその他の類似の法的手続きによって強制された場合、私たちはあなたの個人情報の一部を公務員、法執行官、裁判所などに公開することができます。

## 4. データ保護

保護のため、MeiTalk によって管理および所有されていないプラットフォームおよびオンラインアプリケーションに関する個人情報は公開しないでください。これにより、お客様のアカウントにおける悪質な行為や違法行為を防止できます。

## 5. 一般的なデータ保護規則

欧州経済地域（EEA）内に居住する国の場合、一般データ保護規則に規定されている以下の権利を尊重します：[\[12\]](#)

- 通知を受ける権利
- アクセス権
- 矯正権
- 忘れられる権利
- 処理を制限する権利
- データポータビリティの権利
- 異議を申し立てる権利
- 自動意思決定およびプロファイリングに関する権利

## 6. サービスプロバイダー

デルは、サービス関連のサービスを実施するためにサードパーティの企業および個人を雇用したり、サービスの利用状況を分析するためにお手伝いする場合があります。これらの第三者は、お客様のデータにアクセスできるのは、デルに代わってこれらのタスクを実行するためだけであり、他の目的のためにデータを開示または使用しない義務があります。

## 7. 広告

サービスのサポートとメンテナンスに役立つ広告をサードパーティのサービスプロバイダーからお客様に提示する場合があります。

## 8. その他のサイトへのリンク

当社のサービスには、当社が運営していない他のサイトへのリンクが含まれている場合があります。アクセスするサイトを確認することを強くお勧めします。デルは、第三者のサイトまたはサービスのコンテンツ、プライバシーポリシー、または慣行を管理するものではなく、一切の責任を負いません。

## 9. 子供のプライバシー

私たちのサービスは 18 歳未満の人は対象外です。18 歳未満の方をご存知の方は、適切な対応ができるようにご報告ください。

## 10. このプライバシーポリシーの変更点

時々ポリシーを更新する場合がありますので、定期的にこのページにアクセスすることをお勧めします。また、このプライバシーポリシーに変更がないかどうかをより頻繁に確認することをお勧めします。このポリシーの変更は、すでに公開されている場合に有効で

## XII. 參考資料

1. <https://medium.com/streamcoin/an-introduction-to-stream-live-heres-everything-you-need-to-know-f3081cd8eba2>
2. <https://www.entrepreneur.com/article/365005>
3. <https://medium.com/bingewave/the-future-of-live-streaming-ccd52bd07d2e>
4. <https://www.globenewswire.com/news-release/2021/02/11/2174430/0/en/Live-Streaming-Market-is-Expected-to-Reach-USD-247-27-Billion-By-2027-with-Registering-a-CAGR-of-28-1-Media-Entertainment-to-be-the-Top-End-User-Industry-Projected-to-Grow-at-28-3-.html>
5. <https://blog.hubspot.com/marketing/state-of-video-marketing-new-data>
6. <https://www.searchenginejournal.com/facebook-live-videos-2/232997/>
7. <https://www.marketresearchfuture.com/reports/live-streaming-market-10134>
8. <https://www.researchdive.com/410/video-streaming-software-market>
9. <https://www.alizila.com/video/the-evolution-of-taobao-live/>
10. [https://dex-bin.bnbstatic.com/static/Whitepaper\\_%20Binance%20Smart%20Chain.pdf](https://dex-bin.bnbstatic.com/static/Whitepaper_%20Binance%20Smart%20Chain.pdf)
11. <https://trading-education.com/pros-and-cons-of-investing-in-ethereum-will-it-be-a-millionaire-maker>
12. <https://gdpr.eu/what-is-gdpr/>